筆まめでオリジナル年賀状を作ろう!

バージョン Ver.21

- 発売元　株式会社筆まめ
- URL　http://fudemame.net/

素材データの取り込み方など付属CD-ROMの基本的な解説は16ページを参照してください。

他バージョンをお使いの方は…

最新版のVer.22、旧版のVer.20～15での操作方法は付属CD-ROMから参照できます。
詳しくは15ページを参照してください。

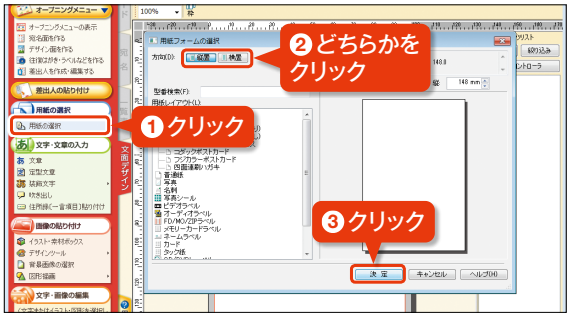
基本編

年賀状作成の準備をしよう

1 「筆まめ」を起動すると表示されるオープニング画面の[デザイン面を作る]タブをクリックし、[白紙から文面デザインを作る]をクリックします。

注意 オープニング画面が表示されない場合は、[オープニングメニュー]から[デザイン面を作る]をクリックすると、上の画面が表示されます。

2 [用紙の選択]の[用紙の選択]をクリックし、「用紙フォームの選択」画面でハガキの向きを決めます。

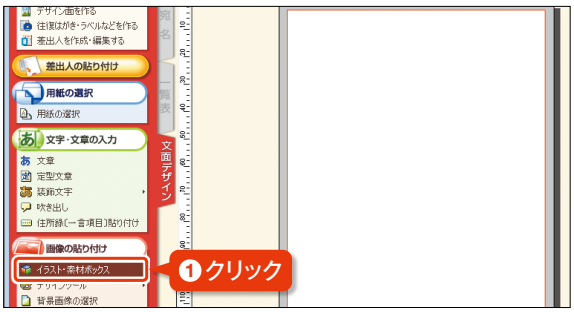


基本編

「完成年賀状」で年賀状を作ろう

本書の「完成年賀状」を使えば、手軽に年賀状を作れます

1 [画像の貼り付け]の[イラスト・素材ボックス]をクリックします。

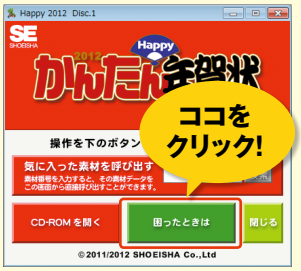


これで解決!

Q ソフトのバージョンが違う!

A CD-ROMの［困ったときは］をクリック!

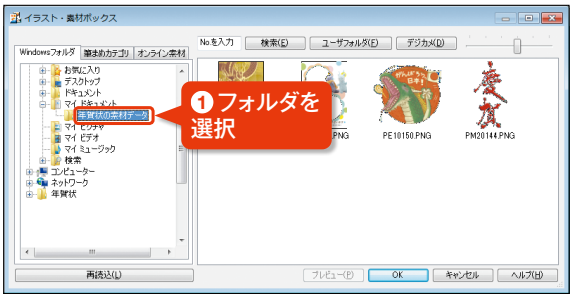
他バージョン(最新バージョン、およびVer.20～15)での操作方法は、付属CD-ROMから参照できます。「Happy2012」画面で、[困ったときは]ボタンをクリックすると、インターネットに接続後、「サポート情報」ページが表示されます。「かんたんHappy年賀状」の表紙下にある[困ったときは]ボタンをクリックすれば、操作方法を掲載したPDFデータの一覧が表示されます。



※バージョンが違っても、基本操作はほぼ同じです。本書の解説を適宜読み替えて進めてもかまいません。

2

あらかじめ付属 CD-ROM からパソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択します。



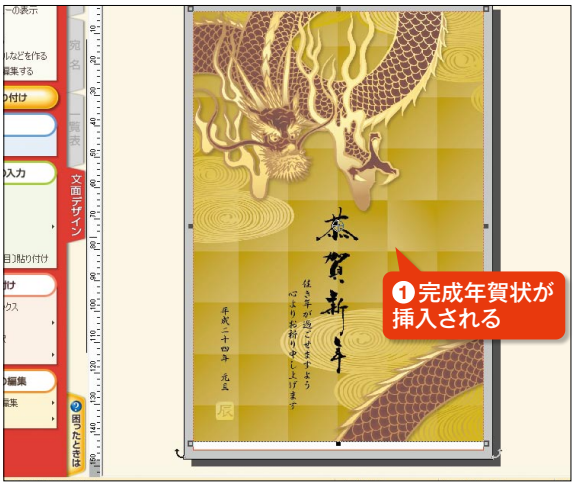
注意 付属 CD-ROM からお使いのパソコンに、素材データをコピーする方法は、16 ページを参照してください。

3

挿入する「完成年賀状」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

4

文面デザインの画面に「完成年賀状」が挿入されます。



5

サイズや位置を変更するには、「完成年賀状」をクリックして■(ハンドル)の付いた枠線を表示します。

6

位置を変更するには、「完成年賀状」にマウスポインタを重ねてドラッグします。ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。

7

サイズを変更するには、ハンドルにマウスポインタを重ねてドラッグします。ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。

注意 縦横比率を変えずにサイズを変更するには、四隅にあるハンドルを操作します。

文章を挿入しよう

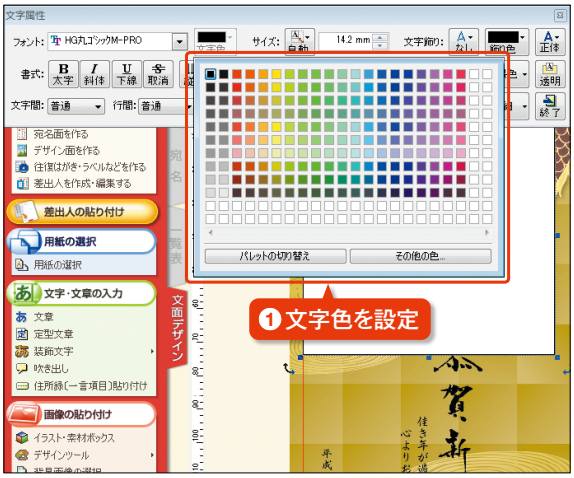
筆ぐるめ p.184
筆王 p.192
筆まめ p.200
WORD p.208
宛名職人 p.216

1 [文字・文章の入力]の[文章]をクリックします。

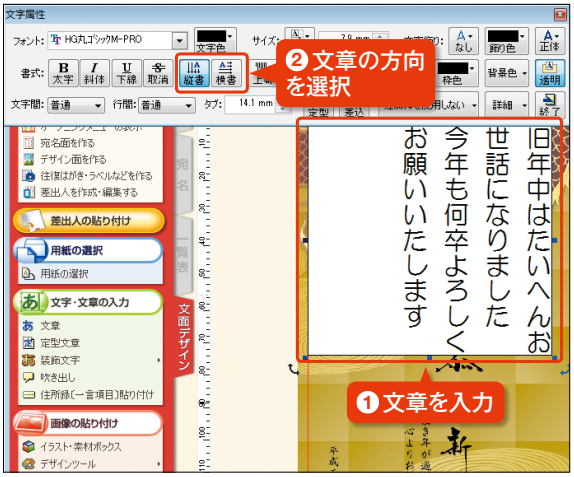
2 「文字属性」画面が表示され、ハガキ上にテキストボックスが挿入されます。

3 「文字属性」画面で、挿入する文章の書式を設定します。まず、書体を選択します。

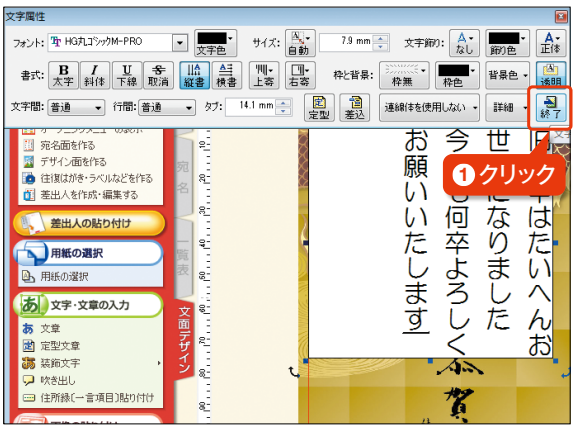
4 次に、文字色を設定します。なお、書式は文章を入力した後でも変更可能です。



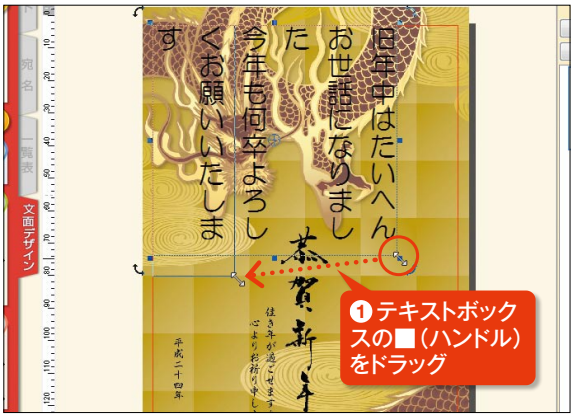
5 テキストボックスに文章を入力します。縦書き、横書きの選択は「文字属性」画面で[縦書]または[横書]ボタンをクリックします。



6 文章の入力が終わったら、「文字属性」画面の[終了]ボタンをクリックします。



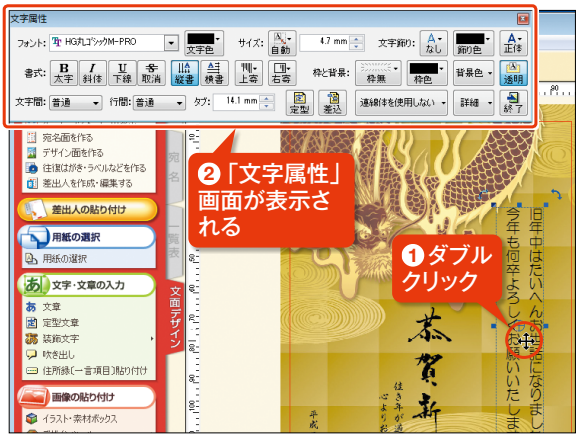
7 文字の大きさを変更するには、テキストボックスの枠線上にある■（ハンドル）をドラッグして、テキストボックスの大きさを変更すると、自動的に調整されます。



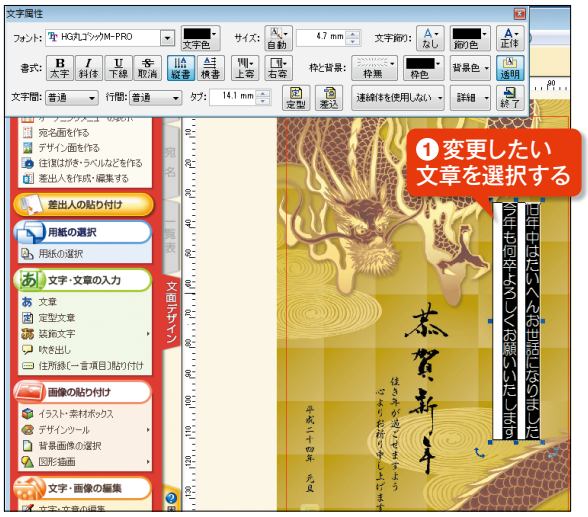
8 テキストボックスについても、「完成年賀状」と同じ手順（201 ページ）で位置を変更します。

注意 文章を追加するには、手順 1 ～ 7 を繰り返します。

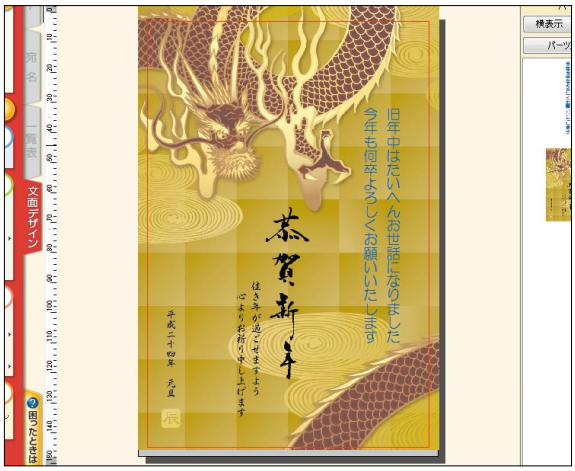
9 文章や書式を変更するには、文章の部分をダブルクリックして、「文字属性」画面を表示します。



10 文章の中で変更したい部分をテキストボックス内で選択します。



11 「文字属性」画面で書式を変更します。書式の変更が終わったら、[終了]ボタンをクリックします。



年賀状を印刷・保存しよう

1 年賀状を印刷するには、ツールバーの[印刷]ボタンをクリックします。

注意 印刷するにはお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

2 印刷部数などを指定して、[印刷開始]ボタンをクリックして印刷します。

注意 「印刷」画面の内容は、プリンタの種類によって異なります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

3 年賀状を保存するには、ツールバーの[保存]ボタンをクリックします。

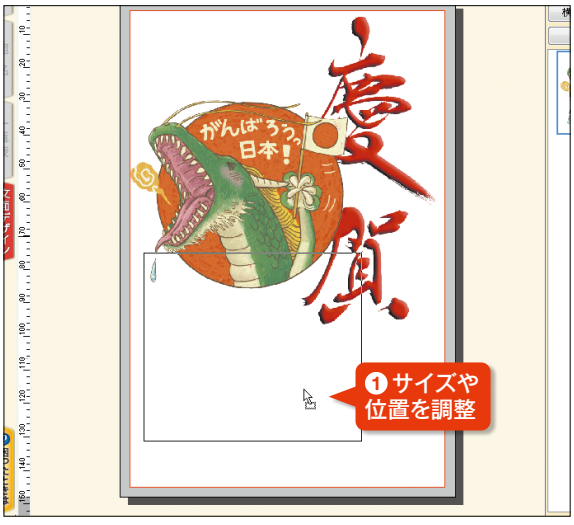
4 「名前を付けて保存」画面で、保存先とファイル名を指定して保存します。

「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

本書の「パーツ」を組み合わせれば、完全オリジナルの年賀状を作れます

1 「パーツ」を、「完成年賀状」と同じ手順(200ページ)で挿入します。

2 「パーツ」のサイズや位置を、「完成年賀状」と同じ手順(201ページ)で調整します。

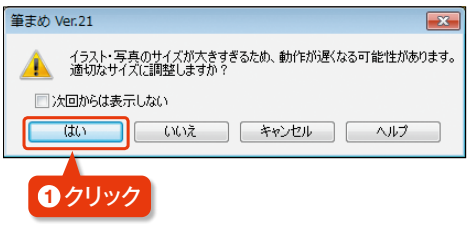


筆ぐるめ p.184
筆王 p.192
筆まめ p.200
WORD p.208
宛名職人 p.216

デジカメ写真を追加しよう

1 「完成年賀状」と同じ手順（200 ページ）で、デジカメ写真を挿入し、[OK] ボタンをクリックします。

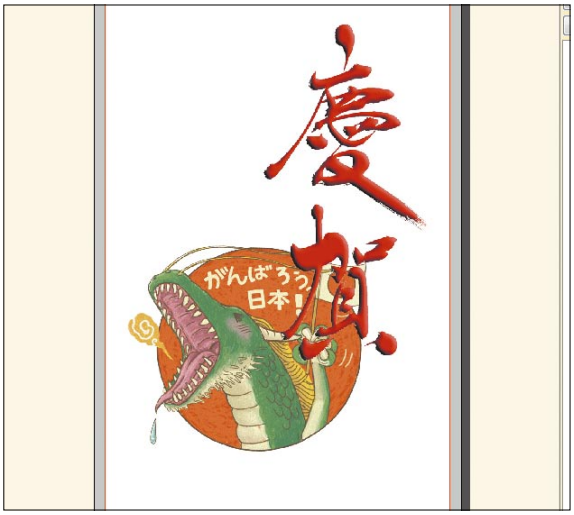
2 下のような画面が表示されたら、「はい」を選択します。



注意 上記画面は、画像サイズが一定サイズよりも大きい場合に表示されます。[はい] をクリックすると、縮小した画像ファイルが貼り付けられます。[いいえ] をクリックすると、そのままのサイズの画像ファイルが貼り付けられます。

3 デジカメ写真を回転するには、写真を右クリックして、メニューから [位置情報] を選択します。

3 「パーツ」同士の重なり順を変更するには、変更したい「パーツ」を選択して [文字・画像の編集] の [順序設定] をクリックし、[背面へ] など、変更したい順序を選択します。



これで解決！ Q 重なっているパーツを選択したい！

A [パーツリスト] が便利!

画面右側（横向きのハガキでは画面下）にある [パーツリスト] には、文面デザインに挿入された「パーツ」が表示されています。重なり順に関係なく、リスト上をクリックすれば「パーツ」を選択できるので大変便利です。さらに、[パーツリスト] 上で「パーツ」の表示順序を入れ替えると、文面デザイン画面上の重なり順も変更できます。

[パーツリスト] に挿入したすべての「パーツ」が表示されます

[パーツリスト] 上で「パーツ」の重なり順が変更できます

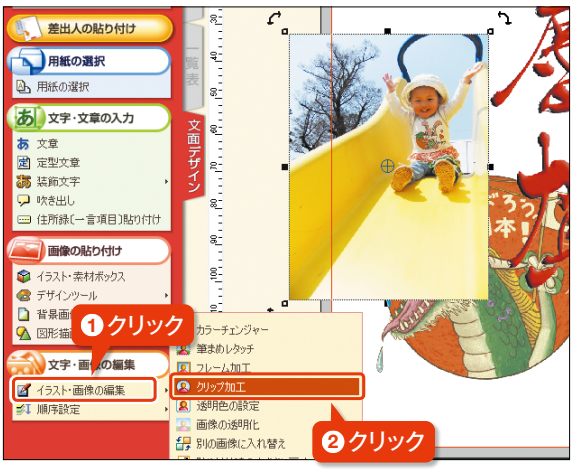
筆ぐるめ p.184
筆王 p.192
筆まめ p.200
WORD p.208
宛名職人 p.216

4 「位置情報」画面の［回転角度］を「90 度」に変更し、［OK］ボタンをクリックします。

注意 反時計まわりに回転したい場合は、回転角度を−90 度に変更します。

5 デジカメ写真の位置とサイズを変更するには、「完成年賀状」と同じ手順（201 ページ）で設定します。

6 デジカメ写真を切り抜くには、写真をクリックした後、［文字・画像の編集］から［イラスト・画像の編集］→［クリップ加工］の順にクリックします。



7 「フレーム・透明色・クリップ」画面で、切り抜く形を選択してから、ハンドルをドラッグして、範囲を調整します。

応用編

「デジカメ合成年賀状」を作ろう

本書の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しい合成ができます

1 「完成年賀状」と同じ手順（200 ページ）で、「デジカメ合成年賀状」をハガキに挿入します。

2 「完成年賀状」と同じ手順（201 ページ）で、サイズや位置を調整します。

3

デジカメ写真も同じ手順（200 ページ）でハガキに挿入します。

4

デジカメ写真のサイズと位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うようにドラッグして調整します。

5

デジカメ写真を選択して［文字・画像の編集］の［順序設定］をクリックし、［背面へ］を選択します。

注意

「デジカメ合成年賀状」の窓の形に合わせて写真を切り抜いておくと（206 ページ）、作業がしやすくなります。

6

２枚目のデジカメ写真についても手順３～５を繰り返し、ピッタリの位置に収まったら完成です。

注意

写真が「デジカメ合成年賀状」の窓部分にうまく収まらなかった場合は、手順５で［最前面へ］を選んで写真を一番手前に戻してから、位置を再調整します。

これで解決！

Q デジカメ枠がうまく透けない！

A Word で試してみる！

Ver.20 以前の筆まめは、PNG 画像の透過機能に完全対応していません。そのため、一部の「デジカメ合成年賀状」では、デジカメ枠が透けず、キレイに合成できないことがあります（詳しくは表紙裏面の対応表をご確認ください）。
キレイに写真を合成したい場合は、「Word」のご利用をオススメします。Word（Ver.2002、2003、2007、2010）は、PNG の透過機能に完全対応しています。また、Word を使った年賀状の作成方法は、208 ページから解説していますので、あわせて参照してください。

詳しくは18 ページへGO!!